

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	秋田4期地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
秋田県	50008	8	平成23～25年度	平成23～25年度
活性化計画の区域				
秋田4期地区 (計18地区) <ul style="list-style-type: none"> 鹿角市：未広地区 大館市：洞喰地区、上川沿地区 北秋田市：カラムシ岱地区、吉田地区 能代市：下田平地区、荷上場地区 三種町：芦崎地区 秋田市：平沢地区 由利本荘市：柴野地区、平根地区 大仙市：高屋敷地区、小神成太田地区、山谷地区、三条川原地区、斉内地区 仙北市：潟野十二峠地区 横手市：栄南部地区 				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標		目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備 考
区分	地区				
定住等の促進 に資する農業 用排水施設 等の機能の確保	【洞喰地区】	53.3ha	53.3ha	100.0	
	【栄南部地区】	1年	1年	100.0	
定住等の促進 に資する基盤 整備の円滑化	【下田平地区】	1年	1年	100.0	
	【高屋敷地区】	1年	1年	100.0	
	【小神成太田地区】	1年	2年	100.0	
	【カラムシ岱地区】	2年	未着手	0.0	
	【吉田地区】	2年	3年	100.0	
	【平沢地区】	2年	2年	100.0	
	【柴野地区】	2年	2年	100.0	
	【平根地区】	2年	2年	100.0	
	【芦崎地区】	2年	2年	100.0	
	【山谷地区】	2年	2年	100.0	
	【三条川原地区】	2年	2年	100.0	
	【潟野十二峠地区】	2年	2年	100.0	
	【未広地区】	2年	-	-	(平成27年 基盤整備着手予定)
	【上川沿地区】	2年	-	-	(平成27年 基盤整備着手予定)
	【荷上場地区】	2年	-	-	(平成27年 基盤整備着手予定)
	【斉内地区】	2年	-	-	(平成27年 基盤整備着手予定)
	計	17地区			

(コメント)

- ◆ 定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保については、計画どおり条件整備を行い、目標を達成することができた。
- ◆ 定住等の促進に資する基盤整備の円滑化については、区画整理事業に未着手の1地区(区域内において、日本海沿岸東北自動車道路の計画があり、当初、平成24年度内に提示される予定であった道路線形については、道路施工者である東北地方整備局と県との協議に不測の時間を要しており、現時点で整理区域を確定できないため)及び平成27年度着手予定の4地区(区画整理事業の着手に向けた法手続の準備を進めており、遅滞なく事業着手予定)を除き、各地区とも、目標を達成することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名		事業内容及び事業量	事業実施主体
【洞喰地区】	農業用排水施設	農業用排水施設整備 L=334m	洞喰地区土地改良共同施行
【栄南部地区】	地形図作成	地形図作成 A=60ha	横手市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=60ha	横手市
【下田平地区】	地形図作成	地形図作成 A=103ha	能代市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=103ha	二ツ井町土地改良区
【高屋敷地区】	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=55ha	大仙市
【小神成太田地区】	地形図作成	地形図作成 A=216ha	大仙市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=216ha	大仙市
【カラムシ岱地区】	地形図作成	地形図作成 A=40ha	北秋田市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=40ha	北秋田市
【吉田地区】	地形図作成	地形図作成 A=22ha	北秋田市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=22ha	北秋田市
【平沢地区】	地形図作成	地形図作成 A=104ha	雄和中央土地改良区
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=104ha	雄和中央土地改良区
【柴野地区】	地形図作成	地形図作成 A=25ha	由利本荘市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=25ha	内越土地改良区
【平根地区】	地形図作成	地形図作成 A=70ha	由利本荘市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=70ha	鳥海町上川内堰土地改良区
【芦崎地区】	地形図作成	地形図作成 A=54ha	三種町
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=54ha	三種町浜口土地改良区
【山谷地区】	地形図作成	地形図作成 A=86ha	大仙市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=86ha	大仙市
【三条川原地区】	地形図作成	地形図作成 A=80ha	大仙市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=80ha	大仙市
【瀧野十二峠地区】	地形図作成	地形図作成 A=33ha	仙北市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=33ha	仙北市
【末広地区】	地形図作成	地形図作成 A=125ha	鹿角市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=125ha	鹿角市
【上川沿地区】	地形図作成	地形図作成 A=231ha	大館市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=231ha	大館市
【荷上場地区】	地形図作成	地形図作成 A=67ha	能代市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=67ha	二ツ井町土地改良区
【芥内地区】	地形図作成	地形図作成 A=311ha	大仙市
	農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 A=311ha	大仙市

管理主体		事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
【洞喰地区】	葛原水利組合 (農業用排水施設)	H23	H25	H26.4.1
【栄南部地区】	(地形図作成)	H23	H23	—
	(農用地等集団化)	H23	H23	—
【下田平地区】	(地形図作成)	H24	H24	—
	(農用地等集団化)	H24	H24	—
【高屋敷地区】	(農用地等集団化)	H24	H24	—
【小神成太田地区】	(地形図作成)	H23	H23	—
	(農用地等集団化)	H24	H24	—
【カラムシ岱地区】	(地形図作成)	H23	H23	—
	(農用地等集団化)	H23	H23	—
【吉田地区】	(地形図作成)	H23	H23	—
	(農用地等集団化)	H23	H23	—
【平沢地区】	(地形図作成)	H23	H23	—
	(農用地等集団化)	H23	H23	—
【柴野地区】	(地形図作成)	H23	H23	—
	(農用地等集団化)	H23	H23	—
【平根地区】	(地形図作成)	H23	H23	—
	(農用地等集団化)	H23	H23	—
【芦崎地区】	(地形図作成)	H24	H24	—
	(農用地等集団化)	H24	H24	—
【山谷地区】	(地形図作成)	H25	H25	—
	(農用地等集団化)	H24～H25	H25	—
【三条川原地区】	(地形図作成)	H24	H24	—
	(農用地等集団化)	H24	H24	—
【瀧野十二峠地区】	(地形図作成)	H24	H24	—
	(農用地等集団化)	H24	H24	—
【末広地区】	(地形図作成)	H25	H25	—
	(農用地等集団化)	H25	H25	—
【上川沿地区】	(地形図作成)	H25	H25	—
	(農用地等集団化)	H25	H25	—
【荷上場地区】	(地形図作成)	H25	H25	—
	(農用地等集団化)	H25	H25	—
【芥内地区】	(地形図作成)	H25	H25	—
	(農用地等集団化)	H25	H25	—

事業の効果

- ◆ 農業用排水施設の整備により、施設の維持管理負担の軽減や作業効率の向上が図られ、安定的な農業経営の安定・生産効率の向上に資するとともに、地域の活性化が期待できる。
- ◆ 地形図作成及び農用地等集団化の実施地区では、合意形成の促進や地域の営農構想の明確化が図られ、円滑な区画整理事業の推進に寄与した。

3 総合評価

(コメント)

- ◆ 農業用排水施設の整備地区については、計画どおりの事業が実施され、受益地区における農業経営の安定化・効率化を図ることができた。
- ◆ 基盤整備の円滑化に係る取組地域については、一部の地域を除き、概ね計画どおり区画整理事業に着手しており、複合経営への取り組みや、より一層の低コスト・省力化経営の実践が期待される。

4 第三者の意見

(コメント)

事業活用活性化計画目標は概ね達成しており、所定の効果は発現しているものとする。
未達成の「カラムシ岱地区」については、早期に区画整理事業に着手し、事業活性化計画の目標が達成されるよう、引き続き、指導すること。

秋田県農林水産部農業関係補助事業に係る第三者委員会
委員長 鶴川 洋樹(秋田県立大学生物資源科学部教授)

【 記入要領 】

- (1) 計画主体コード、計画番号は年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要綱第8の2の(1)及び(2)に基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は事業メニュー毎に作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果(農山漁村の活性化に関連する効果)を幅広く記入すること。